



平成 28 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社メディアフラッグ
 代 表 者 代表取締役社長 福井 康夫
 (コード番号：6067 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取締役 経営企画室長 中園 利宏
 (TEL 03-5464-8321)

平成28年12月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成28年2月12日に公表致しました、平成28年12月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表しました実績値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予測数値と決算における実績値との差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株あたり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,900	100	81	27	5.92
実 績 値 (B)	3,478	130	112	111	24.24
増 減 額 (B-A)	△421	30	31	84	—
増 減 率 (%)	△10.8	30.1	38.4	311.4	—
(参考)前第2四半期実績 (平成27年12月期第2四半期)	3,808	70	52	△4	△1.02

2. 差異が生じた理由

連結売上高につきましては、前期平成27年8月にコンビニエンスストア3店舗を運営していたストア事業から撤退したこと、及び、事業再生に取り組む和菓子製造販売の(株)十勝たちばなにおいて旧本店売却や不採算店舗の撤退を実施したこと、による減収の影響よりも他の既存事業の増収が上回る予想でありましたが、当第2四半期連結累計期間において予想を下回りました。

一方で、連結の利益につきましては、前期撤退したストア事業の利益が少額であったこと、事業再生に取り組む(株)十勝たちばなにおいて経営改善により赤字幅が縮小してきていること、営業支援事業において小型デジタルサイネージの開発・販売を行っている(株)impactTVにおいて高付加価値製品の販売が好調であること、等により当第2四半期連結累計期間において営業利益、経常利益ともに予想を上回りました。

また、(株)十勝たちばなにおいて沖縄で展開していた3店舗を事業譲渡したことによる譲渡益を特別利益に計上したことにより当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益についても予想を上回りました。

なお、通期業績予想につきましては、平成28年2月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりませんが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

以 上